

学生相談室だより



2026 年 11 月号

11 月になり、急に寒くなりましたね。体調はいかがですか？季節の変わり目は気温の変化に体も心もやられやすいです。無理をせず、体を温めて過ごしていきましょう！

さて、今月は『普通』について考えたいと思います。まずは下の絵を見てください。（Google Gemini に作ってもらいました！）この絵の中から違和感があるものや、自分と違うなと思うものを見つけてみましょう。



何か見つけることはできましたか？　例えば、スイカに塩をかけて食べる人もいれば、何もかけずに食べる人もいます。勉強は静かにしたい人もいれば、友達と一緒に声に出しながらしたい人もいます。少しの雨では傘をささない人もいれば、少しでも降っていればさす人もいます。



『普通』という言葉に苦しめられていませんか？

上の絵からわかるように自分にとっては『普通』のことでも、他人からしたら『普通』ではないこと、またその逆もあります。『普通』という言葉自体はよく使う言葉ですが、人によってその『普通』は異なることがあるということです。その違いについては話し合ってみないとわからない、気付かないことがたくさんあると思います。

しかし、日本ではみんな同じがよいとするところがあり、『普通』でないといけないと思いがちです。そんな時は今回のお話を思い出していただけると嬉しいです。またご存じの方も多いと思いますが、金子みすゞさんの「みんなちがって、みんないい」という素敵な言葉があります。違っているからダメだということはありません。きっとそれぞれの良さがあります。

それでも普通でなくてはと考えてしまい苦しい、悩むことが多くて頭が混乱しているなどありましたら、一度学生相談室でその気持ちを話し、一緒に整理してみませんか？



